

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度 九州管内ダム治水利水機能強化検討業務
業 務 概 要	ハイブリットダム適用条件検討 一式、ハイブリットダム適用効果試算、ハイブリットダムを取り組む上での課題検討 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	令和 5年 6月14日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	29,986,000円(税込み)
予 定 価 格	29,986,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙の通り
業 務 場 所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 6月15日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 3月19日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度 九州管内ダム治水機能強化検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、国土交通省が推進する「ハイブリッドダム」の導入に向け、九州管内の一級水系において、ハイブリッドダムの適用性の整理・評価を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・資料収集・整理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・ハイブリッドダム適用条件検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・ハイブリッドダム適用効果試算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・ハイブリッドダムを取り組む上での課題検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・報告書作成・・ 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」「その他」における条件・内容が的確に記載されていること、及び評価テーマの「九州管内の一級水系において、長期間降雨予測の活用や嵩上げなどのダム改造を実施し、ダム貯水池の治水容量・発電容量の増強を行うにあたり、治水機能強化、水力発電を両立させるための留意点」に対する技術提案について与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が具体的に整理されており、総合的に最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川計画課長